

「福知山市新文化ホール基本計画（案）」の策定に寄せられた
パブリックコメントに対する市の考え方

1 パブリックコメントの実施概要

(1) 募集期間

令和5年6月14日（水）～7月14日（金）

(2) 閲覧資料

福知山市新文化ホール基本計画（案）

福知山市新文化ホール基本計画概要版（案）

新文化ホールって何？（新文化ホールについてよくある質問）

(3) 閲覧場所

市ホームページ、文化・スポーツ振興課、各支所、市民課情報公開コーナー

(4) 意見の提出方法

郵送、ファックス、メール、電子申請（市HPから）、直接提出で受付

2 パブリックコメントの人数等

(1) 人数 84人

(2) 件数 212件

3 コメントに対する本市の考えについて

お寄せいただいたコメントについては、それぞれ各章、項目ごとに分類し、意見要旨としてまとめた。また、意見要旨で同じ内容のものは（ ）内に件数を示した。

No.	項目	意見要旨	件数	本市の考え
1	基本計画全体に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> ・新ホールの建設(厚生会館の建替)に賛成である。(7) ・原案通り、一日も早く施設を完成させてほしい。(5) ・新しいホールに期待している。(1) ・新文化ホールの計画があることがうれしい。(1) ・計画案の見直しをお願いしたい。(3) 	17	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの方から新文化ホールの必要性を理解し、基本計画の内容を支持いただきましたので建設に向けて検討を進めます。
2	第1章 基本計画策定の背景 1 新文化ホールの整備の必要性について	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで何度も計画されては中止になってきた文化ホールの建設を 今度こそ実現してほしい。(1) ・音楽等に関わる者の長年の願いだった固定席のホールが新たに建設されることを喜んでいる。(1) 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの方から新文化ホールの必要性を理解し、基本計画の内容を支持いただきましたので建設に向けて検討を進めます。
3	第1章 基本計画策定の背景 2 基本計画策定の経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・今後さらに市民アンケートなどで意見を聞きながら検討を進めていくことが必要。(2) ・市民意識を言うのであれば、コロナ禍を経た今少なくとも再調査し、丁寧に、オーナーである市民の総意を伺うことがまずは第一義ではないか。(1) 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度の検討委員会において、文化関連団体や大学生・高校生へのヒアリング、市民ワークショップやWebアンケート、パブリックコメントなどによる意見聴取をふまえて議論を重ね、令和4年12月に「福知山市新文化ホール基本構想」を策定いたしました。その後検討委員会において構想の理念を実現するために必要な施設の機能や規模、施設構成等について具体的に議論を重ね、「福知山市新文化ホール基本計画(案)」をとりまとめ、パブリックコメントを募集し、多くの意見もいただきました。今後も新文化ホール整備に関心をもっていただけるよう、広く情報発信をおこなっていきます。
4	第1章 基本計画策定の背景 3 新文化ホールの基本理念	<p>■基本理念</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンセプトについて賛成する。(1) ・もっと若い子達がチャレンジして、この街を盛り上げようとしていける、そんなターミナルにすべき。(1) ・京都北部(あるいは近畿北部)から人を呼べるような場にする方がよい。(1) <p>■基本的な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化ホールが新しくなり、いままでとは違う質の高い環境で文化に触れる機会が多くなることを期待する。(1) ・今の厚生会館のような多目的ホールより、市民の文化、芸術活動を発表、鑑賞することに特化したホールがよい。(1) ・そもそも何に使う施設なのか。(2) 	7	<p>■基本理念</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新文化ホールは、福知山市における芸術文化、歴史文化、その他文化的な価値を有するあらゆる「文化」の振興を推進する拠点となる施設です。 <p>■基本的な役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新文化ホールは、幅広い音楽利用に対応し、楽器の生音の響きを活かすことができるすぐれた音響性能を備えたホールに加え、創造活動機能や交流機能と防災対応機能を有した施設として検討しております。今後、御意見を参考にさせていただき、設計等において具体的に検討を進めてまいります。

No.	項目	意見要旨	件数	本市の考え
5	第2章 施設計画 1 施設機能			
6	第2章 施設計画 2 ホール機能	<p>■ホール形式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高さ制限の中でも音響の良いホールとしてほしい。(4) ・三階席までであるホールがいい。(2) ・良好な鑑賞環境を整備してもらいたい。(1) ・二階席には手すりを設置してほしい。(1) ・壁がゴツゴツして立体的でおしゃれなホールがいい。(1) <p>■客席</p> <ul style="list-style-type: none"> ・600席規模で丁度良い。(7) ・600席～800席程度が適当。(1) ・600席にとられず建設地において最大収容可能な席数としてほしい。(1) ・基本理念の実現のためには規模が小さすぎる。(1) ・市民の交流の場という観点からいえばあまり大きすぎない方がよい。(1) ・親子室が欲しい。(1) <ul style="list-style-type: none"> ・ホールの席数をもっと多くしてほしい。(1000席、1200席、1500席、プロが呼べる席数)(12) ・固定座席だと、今までと同じようなイベントも不可能となるため、再考する必要があると考える。(現状と同じ多目的ホールにしてほしい)(2) ・車椅子ユーザーの座席は、意識の高い会場は最前列を確保し、意識の低い会場は最後尾にされてしまう。新施設は意識の高い施設であってほしい。(1) <p>■舞台および舞台裏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舞台を広くしてほしい。(クラシックバレエができる大きさ、多様な用途に対応)(4) ・音楽だけでなく多様な目的で使用できるホールにしてほしい。(1) ・反響板をつけてほしい。(2) ・花道がほしい。(1) ・少ない機材で少人数で動かせるシステムを考えるべき。(1) <p>■関連諸室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出演者にやさしい諸室の設置をしてほしい。(1) ・楽屋両側は宣伝スペース(ガラス張りにして中からポスター等を吊るす、大型のデジタルサイネージを用いて動画を流すなど)として活用したらどうか。(1) <p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福知山の人達が色々なイベントを楽しめるホールにしてほしい。(1) ・外観は斬新なものがいい。(1) ・しっかりとプロ公演で使ってもらえることが一番だと考える。(1) <ul style="list-style-type: none"> ・プロの公演に対応とあるが、プロとは担当課と面識のある方なのか。(1) 	51	<p>■ホール形式・客席・舞台及び舞台裏・関連諸室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホール規模については、これまでの厚生会館や周辺施設の利用状況、市民意見聴取の結果等をふまえ、検討委員会にて議論を重ね、設定しました。 平成30年度 厚生会館大ホールの本番1回当たりの利用人数は200人程度の利用が全体の52.2%で最も多く、600人までの利用の割合は、86.7%となっています。 新型コロナウイルスの流行による新しい価値観の台頭や今後の本市の人口推計等を踏まえるとともに、これまでの厚生会館の利用状況や施設利用団体へのヒアリング結果から基本構想では、収容人数を500～800人程度と想定しました。 そして、新文化ホールの客席数については、演技者の表情が分かり、舞台と客席の一体感が得られる空間とするために600席程度としています。 規模や機能については、様々な考え方がありますが、新文化ホールに期待することとして「本格的な鑑賞環境の確保」や「規模よりも性能」を求める意見があることから音楽利用をはじめとした舞台芸術などに対応できる機能を有したホールを検討しています。 ・客席には車いす席を設置し、高齢者や障害のある人も使いやすくします。 <p>■その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業等については引き続き新文化ホール事業運営計画のなかで具体的な検討を進めていきます。 ・今後、御意見を参考にさせていただき、設計等において具体的に検討を進めてまいります。
7	第2章 施設計画 3 創造活動機能	<ul style="list-style-type: none"> ・仕切りで区切って大きくも小さくも使える部屋が欲しい。(2) ・展示イベントのしやすさも考慮してほしい。(1) ・展示について一流作品に身近に触れる機会ができるよう別に機能があつた方がいい。(1) ・稽古場として使える部屋があるといい。(1) ・研修室を作る。リハーサル室や、音響設備のある研修室の設置などを検討してほしい。(1) 	6	<ul style="list-style-type: none"> ・詳細な施設計画については、いただいた御意見を参考に設計等において検討を進めます。

No.	項目	意見要旨	件数	本市の考え
8	第2章 施設計画 4 交流機能	<ul style="list-style-type: none"> ■飲食スペース ・毎日誰かしらと交流できるようなカフェやレストランが欲しい。(2) ■市民交流スペース ・勉強するスペースが欲しい。(1) 	3	<ul style="list-style-type: none"> ■交流機能の諸室・スペースの考え方 ・市民が気軽に訪れ、新文化ホールに賑わいをもたらす市民の憩いの場となる交流スペースを検討しております。詳細についてはいただいた御意見を参考に、設計等において検討を進めます。
9	第2章 施設計画 5 管理運営機能			
10	第2章 施設計画 6 防災対応機能			
11	第2章 施設計画 7 駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場の充実を考えてほしい。(3) ・新文化ホール単体としては何台分を計画するのか。(1) ・駐車場は近くで止めやすくしてもらいたい。(1) ・駐車場凡例でタイムズやコーナン駐車場を挙げられているが、福知山駅近辺に停めて御霊公園まで15分かけて1km歩いてほしいという方針との解釈でよいか。(1) ・開演・終演に合わせた送迎バスや、来場者用駐車予約を準備してほしい。(1) ・高齢者、障がい者用移動者の駐車場を別途確保してほしい。(1) 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・施設機能やまちとのつながりを考慮した計画としながら、できるだけ多くの駐車台数を確保することを検討します。 ・車いす利用者や高齢者等の利用や送迎を想定した区画や動線に配慮します。
12	第2章 施設計画 8 全体施設規模			
13	第2章 施設計画 9 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内にはスロープを設備してほしい。(1) 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・新文化ホール全体について、車いす利用者だけでなく、様々な障害のある人、高齢者などあらゆる人に対して利用しやすくなるよう配慮します。

No.	項目	意見要旨	件数	本市の考え
14	第3章 建設予定地 1 建設予定地の選定の経緯 2 建設予定地の概要	<p>■厚生会館敷地への賛成意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚生会館跡地に建設することがよい。（なじみがある、行きやすい、利便性が良い、街のにぎわいにもつながる）（16） ・厚生会館用地に建て替えるならアパレルを買い取り駐車場にしたり、周辺駐車場の無料券を出してほしい。（6） ・敷地の狭さと駐車場の問題が取り沙汰されるが、この問題を逆手に取り、他の文化施設との密な連携を実現するためのバス路線を整備することで、ウォーカブルなまちづくりへのビジョンを一步先に進めることはできないか。（1） ・「回遊性」という言葉が多用されるが、通行量調査などして実証できているのか。（1） <p>■その他の敷地を希望する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建て替えるなら三段池がよい。（駐車場の確保、スポーツ・文化施設の集中、バスの便数を増やす）（9） ・厚生会館跡地ではそもそも敷地が狭い。（5） ・建て替えるなら駅前が良い。（3） ・現市民プラザ駐車場に市民プラザとつなげて建てるのがよい。（1） ・駅から歩いて行けるところに建設したほうがよい。（1） ・建て替えるなら長田野工業団地がよい。（1） ・旧勤労青少年ホームを取り壊して建てるのがよい。（1） ・伯耆丸公園に建設するのがよい。（駐車場の確保、交通利便性）（1） ・現厚生会館の周辺駐車場施設は不足している。（1） ・厚生会館の場所は2メートル以上の浸水地域であり、防災の点からも適した場所とは到底思えない。（1） ・代替施設がないのであれば、新ホール開館まで現厚生会館は残すべき。（1） 	49	<p>■建設予定地選定の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設予定地の選定にあたっては、市街地エリアに立地し、利便性が高く日常的に立ち寄りやすいこと、周辺の公共施設との連携やまちなかの回遊が容易であること、御霊公園に隣接し、歴史的にも文化の中心となってきたエリアであり、これまでの本市におけるまちづくりとの整合性を図ることができるといった検討委員会の意見と、また基本構想策定時のパブリックコメントなどを踏まえ、「厚生会館用地」を建設予定地としました。 ・より良い施設を「厚生会館用地」に建設するため、具体的な検討を進めてまいります。
15	第3章 建設予定地 3 施設整備の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所機能を確保してほしい。（移動の不自由なお年寄りが、早めに避難したくなるような施設）（4） ・自然災害に対する措置は重要と考える。（1） ・南西の角に機材搬出入用貨物エレベータの設置を検討してほしい。（1） ・搬入用EVを両面扉式にすることで、大型楽器や台車搬入が楽になるのではないかと。（1） ・中ノ町の市道側に文化ホールの駐車場の出入り口を作ることは、安全面において疑問を感じる。（1） ・高さ制限による建物配置などの制約が懸念される。（1） 	9	<ul style="list-style-type: none"> ・100年に1度の豪雨により想定される最大浸水深は3～5m、1000年に1度が7.51mとなっており、周辺地域の市民が一時的な避難に使える避難所機能については、それら最大浸水深を想定した高さ位置に確保することを予定しています。 ・機材の搬入については大型エレベーターの設置を検討しています。 ・その他具体的な事項については、いただいた御意見を参考に引き続き検討を進めてまいります。

No.	項目	意見要旨	件数	本市の考え
16	第4章 管理運営に関する考え方 1 管理運営の基本的な考え方	<p>■収支に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営にかかる収支計画を示してほしい。(2) ・多額の費用をかけることで未来の子供たちにツケを回す施設にならないようにしてほしい。(2) <p>■新文化ホールにおける利用者増に向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現厚生会館の稼働率が低いと聞いたが、新文化ホールはその問題を克服しうものなのか。(1) 	5	<p>■収支計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な収支計画については、今後新文化ホール運営計画を検討していくなかで、ホールの自主事業及び貸館事業の収支計画を整理します。 <p>■新文化ホールにおける利用者増に向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営の検討においてはホールの事業運営等についても検討します。
17	第4章 管理運営に関する考え方 2 事業の方向性	<p>■事業全体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期待感の高まるイベントを企画してほしい。(1) ・皆が毎年心待ちにするようなイベントを生み出し育てて行くことで、市内外に愛される会館を作ることができるものと考え。(1) ・独自性のある活動を長く展開する拠点であってほしい。(1) <p>■鑑賞・体験事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市展だけでなく障害者の芸術展も実施し、新施設を市内障害者の元気の発信拠点としてほしい。(1) ・市展が分散開催になることが寂しい。(1) <p>■交流促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内に福祉会運営のカフェを開き、市民を中心とした健常者と障害者の日常的な交流の場になれば素晴らしい。(1) <p>■にぎわい創出・連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市外からの観光者が、福知山の観光コースに入れたいくなるような工夫をしてほしい。例えば明智光秀直筆の書状が展示されているなど。(1) <p>■人材育成・文化創造事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2か月に1回程度の頻度で『発表会リハーサルを意識した共同公開練習』を文化振興課主催で実施してはどうか。(1) <p>■貸館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホールの貸館よりも、企画ものを増やす。(1) ・成人式の会場を新文化ホールにしてほしい。(1) 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・いただいた御意見を参考に、今後新文化ホール事業運営計画等にて検討を進めてまいります。
18	第4章 管理運営に関する考え方 3 運営組織等の方針	<p>■組織・体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知識とネットワークがあり様々な活動を展開していける中心人物を常駐させてほしい。(2) ・車椅子ユーザー等のため、イベント時はホスピタリティのある介助スタッフの配置を希望する。(1) <p>■管理運営手法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政での管理運営を行い、市民参加の企画とあわせて両輪で運営する。(1) 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・新文化ホールの事業の方向性として示された各事業を実現するため、専門的な知識・経験を持った人材、人や活動をつなぐコーディネーター等、十分な人員体制を整えたうえで、施設運営や事業の企画に市民が参加できる組織・体制を検討します。
19	第4章 管理運営に関する考え方 4 施設の利用規則の考え方			

No.	項目	意見要旨	件数	本市の考え
20	第4章 管理運営に関する考え方 5 市民参加に関する考え方	<p>■市民参加全体</p> <ul style="list-style-type: none"> 幅広い市民の参画により文化活動を盛り上げていただきたい。(1) <p>■事業実施・企画に参加</p> <ul style="list-style-type: none"> 福知山市在住の多様な分野の専門性とネットワークを持った人を中心に組織したボランティアグループを文化ホール協力団体とし、適当な催しの際に文化ホールと協力して運営する。(1) 市民参加の運営委員会を作り、専門家も交え、企画運営を行う。(1) 運営委員会において技術面での指導もおこない、運営委員会の技術部である程度のイベントは行えるようにする。(1) 	4	<p>■市民参加の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ホールでの事業の企画段階から積極的に多様な市民参加・参画が得られるよう、いただいた御意見を参考に、今後新文化ホール事業運営計画において検討を進めてまいります。
21	第5章 概算建設工事費と整備手法の検討 1 概算建設工事費	<ul style="list-style-type: none"> 50億円の建設工事費が高い、財源が不明。(4) 福知山市の予算規模に比べて工事費が大きすぎる。(2) もっとシビアに予算を練るべき。(1) 解体コストや期間のリスク提示があった方が良い。(1) 	8	<ul style="list-style-type: none"> 今後、設計等を進めていくなかで、建設工事費を積算しますので、現段階では近年整備された劇場施設の実績から、概算建設工事費を算出しております。また、財源については、文化芸術会館等建設基金の活用や国庫補助金や有利な起債など確保する予定としております。
22	第5章 概算建設工事費と整備手法の検討 2 施設整備手法の検討	<ul style="list-style-type: none"> 基本設計のプロポーザルをした際の有識者は誰になるのか。(1) 	1	<ul style="list-style-type: none"> 施設整備手法につきましては、プロポーザルの実施の有無も含め、より良い手法を検討します。
23	第6章 施設整備スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 新文化ホールの建設計画については、早期に実現をお願いしたい。(2) 新文化ホールの建設は様々な機会にたくさんの議論がなされており、もう着工するべきである。(1) 基本計画はいつ決まるのか、どうやって決められるのか。(1) 浸水被害に遭う前に建て替えてもらいたい。(1) 現施設の耐震性のことを考えると、早期に建て替えすべき。(1) 計画を急ぎすぎではないか。(1) 	7	<ul style="list-style-type: none"> 多くの方から新文化ホールの必要性を理解し、基本計画の内容を支持いただきましたので建設に向けて検討を進めます。

No.	項目	意見要旨	件数	本市の考え
24	その他	<p>■市民のだれもが誇れる新文化ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せっかく新しく作るなら、長く使ってもらえるよいホールにしてほしい。(2) ・将来を担う青少年が故郷福知山を誇れるような施設となるよう切望している。(2) ・北近畿の中心都市としての役割を果たせるような施設となることを望む。(1) ・新文化ホールは100年を見据えた「未来の文化づくり」になることを望む。(1) <p>■若者の活躍</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者がつくりあげる福知山ラジオ局のようなものができたら面白いと思う。(1) <p>■職員等への意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当職員の方々にはぜひ周辺の開館などの視察に行ってください。(1) ・厚生会館の備品等の再利用もプロの手で確実に行ってほしい。(1) ・厚生会館建て替え期間にイベントに関する手当や館職員の雇用は確保できるのか。(2) <p>■市のまちづくりとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市のまちづくり計画とマッチした施設にしてほしい。(1) ・高齢者の介護予防や健康、教育機会や子育て支援の充実、そして住民参画の機運づくりといった、横断的な課題解決のきっかけづくりにできないか。(1) ・新しいホールで、市民が文化の畑で楽しめる、学べる、活躍できる場を作り、文化により、まちがより魅力的になることを望む。(1) ・市内周辺部の賑わいにも目を向けてほしい。(1) <p>■周辺の交通環境等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚生会館に新施設を建設する事になった場合、安全のために交番北側の横断歩道に信号を付けて欲しい。(1) ・これを機にシェアサイクルを活用できるまちづくりを目指してもよいのではないか。(1) 	17	<p>・いただいた御意見を参考に、今後の設計や新文化ホール事業運営計画において、検討していきます。</p> <p>・新文化ホールは基本理念として、「人をつなぐ、活動をつなぐ、時をつなぐ～新たな福知山市の魅力を築く文化振興の拠点～」を掲げております。福知山市における芸術文化、歴史文化、その他文化的な価値を有するあらゆる「文化」の振興を推進する拠点として、また福知山市の未来を見据え、次世代を担う子どもたちをはじめ、市民の夢や希望の実現を目指します。</p>